

# 西建協だより

178号

2009年  
5月



## 三期目の市政運営に向けて



西多摩建設業協同組合は、昭和二十四年に創立以来六十年にわたり、西多摩地域発展のため、大きく貢献されてまいりました。

ここに改めて、歴代役員並びに会員の皆様のご努力に対しまして、深く敬意を表する次第であります。

さて、私事ですが、先の羽村市長選挙では、多くの市民の皆様の信任を受け、四月二十六日から三期目の市政を預かることになりました。

羽村市長就任以来、二期八年にわたり、市民の皆様が「しあわせを実感できる都

## 羽村市長 並木 心

市はむら」を将来構想に掲げ、福祉や子育て支援施策の充実、学校教育と生涯学習の充実、環境対策や都市基盤整備など、計画実現のため全力で取り組んでまいりました。

建設関係では、動物公園通りの流域雨水幹線の敷設に取り組み、それに伴い都市下水路の撤去と市道二〇一号線の整備、また、都市計画道路三・四・十六号線の青梅線との立体交差事業、多摩川右岸の清流地区の公共下水道敷設、羽村駅舎へのエレベーター等の設置、生涯学習センターの建設など、市民の皆様の利便性と安全性の向上に向けた事業を主に実施してまいりました。

現在、世界的な経済危機により、全国どこ

の自治体も厳しい財政状況にあると思いま

## 就任一年の挨拶

若葉の候、組合員の皆様におかれましては、ご健勝のことと思います。

私、去年七月に広報委員長を任命されました。遅ればせながらのご挨拶ですが、宜しく願い申し上げます。広報委員を前期二年間務めさせていただきました。同委員会を継続する事になりました。平成六年八月に発足以来「西建協だより」第一号から一度たりとも休刊した事が無いと聞かされ、重大な責務を任せられたと、困惑した事を憶えております。今後とも休刊しない様に、頑張つて行こうと考えております。

前期、馬場委員長の時でした。毎月の「西建協だより」十一月号(第一四八号)編集の中に区切りの第一五〇号までの記念

## 広報委員長 小池 正明

誌を作ろうと委員長からの企画の話があり、大変ではあるが委員全員一致で賛成、早速理事会で審議され編集することになりました。

準備作業については、原稿「西建協だより」のサイズ違い、保存版における原稿依頼、表紙の色、字体、原稿、広告協賛会社レイアウト等、細部について五ヶ月間に渡り委員一丸となつて検討し造り上げた記念誌の発刊ができた時の喜びを思い出します。

現在「西建協だより」第一七八号より近況報告として一面に、羽村市長 並木心様の就任挨拶を記載させて頂きました。

また、特集「多摩川に架かる橋」はJR五日市線多摩川橋梁、睦橋(第二十五回)を持ちまして最終回となりました。

すが、わが市も例外ではありません。

これまでのように、建設事業に多くの予算を充当することは難しくなっておりますが、まちづくりは百年の計といわれるように、今、苦しくとも、土地区画整理事業や都市計画など、将来を見通した都市の発展につながる事業や生活に密着した緊急の事業には英知を結集して取り組んでいく覚悟です。

また、西多摩地域のポテンシャルを向上し、圏域全体が発展していくことも大切なことだと思えます。西多摩八市町村の連携がさらに強固なものとなるよう西多摩の首長として努めていきたいと考えています。

西多摩建設業協同組合の皆様におかれましても、西多摩地域発展のため、ご尽力くださいますようお願い申し上げます。

結びに、貴組合のますますのご発展と会員の皆様のご健勝を心からお祈り申し上げます。あいさつとさせていただきます。

変つて「写真が語る西多摩(今昔)」を新年度四月より掲載しましたので、ご期待してください。

今後新しい情報の広報活動、新企画等の検討を続けていきます。また、入江相談役の言葉をかりれば「元氣が出る組合」を目標に各委員会と共に歩んでいきたいと考えております。

今までに原稿を頂いた先輩の皆様、事務局長をはじめ委員の皆様にはご協力、ご指導賜りました事を厚く感謝申し上げます。今後とも広報誌の充実を計り、組合員並びに賛助会員、外部関係者の皆様に幅広く、広報活動を委員一同頑張つてまいりますので、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

尚、皆様からの投稿及びご意見をお待ちしております。

〈青梅監督署だより 五月号より〉

## 平成二十年度 労働災害発生状況

青梅署管内8%増加

平成二十年度の労働災害発生状況(確定)がとりまとめられました。青梅署管内では昨年一年間に四二八件の労働災害が発生していますが、対前年比では、三十二件、八%の増加となっております。

前年より災害が増加した業種は社会福祉施設(十七件)、その他の建設(十六件)、医療保険(十六件)などで、減少したのは建築工事(△七件)、食料品製造業(△四件)となっております。

業種別では製造業が最も多い九十六件(全業種の二二・四%)で、事故の型では、「はさまれ・巻き込まれ」が三十七件、「転倒」が十二件、「墜落・転落」が十一件などとなっております。起因物では「仮設物・建築物・構造物等」が十七件、「一般動力機械」十六件、「金属加工用機械」十一件などとなっております。

次いで建設業が七十三件(全業種の十七・一%)で、事故の型では「墜落・転落」が二十一件、「動作の反動・無理な動作」が十件などとなっております。起因物では、「仮設物・建築物・構造物等」が二十三件、「材料」が十二件などとなっております。

## ◇お知らせ◇

〈建災防・西多摩分会〉

・平成二十一年度 全国安全週間スローガン

定着させよう「安全文化」

つみ取ろう職場の危険

平成二十一年度 全国安全週間説明会

建災防・西多摩分会総会

日時 六月十六日(火曜日)

説明会 十四時から

総会 説明会終了後(十六時予定)

会場 羽村市生涯学習センター

ゆとろぎ二階 講座室1

賛助会員PRコーナーNo.12

有限会社 ナカ・コーポレーション 代表取締役 中川 克己

☎ 358-0045 埼玉県入間市寺竹 539-8  
☎ 04-2936-3226 FAX 04-2936-1998



平素より西多摩建設業協同組合の皆様には、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は平成14年9月に建設機械の販売及び中古建機の輸出仲介を目的として設立されました。私がかねてより当地区において機械商社に従事、コマツ建機の販売代理店として多くの優良得意先に恵まれ、業界の機械化・省力化を推進し、当地区の発展とともに歩んで参りました。

38年間に亘り販売した機械は当社の財産であり、一部は海外で第2の人生を送るべく活躍しているものもあります。

これからもこの知識・経験を生かしお客様にとって最善は何かを追求し、信頼される企業を目指します。



◎第四十三回通常総会開催(平成二十一年度)

◇ご案内◇

議 会 日 時 五月二十日(水) 午後五時  
議 事 場 青梅市福祉センター 三階 開催  
二十年 度 事 業 ・ 決 算 報 告 他  
二十一年 度 事 業 計 画 (案) ・ 予 算 (案)  
他

懇親会 午後六時より開催  
懇親会会場 青梅市福祉センター ふよりの間

写真が語る西多摩(今昔)

第2回

4 月 事 業 報 告

- 2日 理事会
- 10日 広報委員会177号編集発行
- 13日 総務委員会
- 14日 正副理事長会・理事会
- 15日 宅地建物取引主任者対策講座説明会
- 22日 宅地建物取引主任者対策講座説明会
- 22日 若手経営者の会 役員会
- 24日 あきる野地区委員会
- 28日 宅地建物取引主任者対策講座説明会

5 月 事 業 計 画

- 8日 広報委員会178号編集発行
- 7日 宅地建物取引主任者対策講座説明会
- 18日 総務委員会
- 20日 理事会
- 20日 第43回通常総会 午後5時  
会場：青梅市福祉センター  
懇親会 午後6時～午後8時

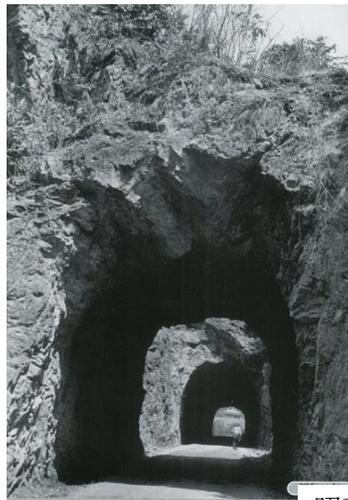
注意：総会会場も青梅市福祉センターです

- 28日 若手経営者の会定期総会午後4時30分  
会場：建設会館 3階会議室

◇平成21年度宅建取引主任者試験対策講座  
13日(水)午後よりスタート

◇吉野街道のトンネル

御岳溪谷の南岸にそそり立つ岸壁を穿って2連のトンネルが掘られ、現在の位置に通ったのは明治19年。



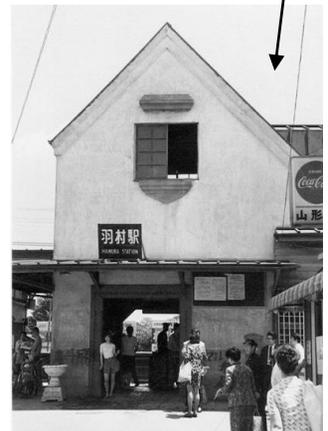
「弘沢トンネル」と「御岳トンネル」  
昭和32年

◇羽村駅西口駅舎

明治27年青梅鉄道(後の青梅電気鉄道)立川～青梅間開通と同時に開業。旅客及び貨物の取扱を開始。昭和48年6月1日 橋上駅舎

(写真②)に改築。平成19年11月西口新駅舎(写真③)が完成。

昭和48年改築前の駅舎(写真①)



《4月14日(火) 理事会報告》

①報告事項

- ・国交省京浜河川事務所との意見交換会 3/19
- ・日建学院(認定校)
- ・各委員会報告

②審議事項

- ・日建学院(認定校)教室開設準備の件
- ・21年度予算の件
- ・20年度決算関係処理承認の件
- ・総会懇親会実施の件